

# 救急センター教育業務プログラム～2年間で業務の自立をめざす～

## セクション開始前研修 [入職初日～10日間] 基本的業務の自立をめざす

入職日 /

※この期間の窓口は「教育担当主任」になりますので、何かあればご相談ください。

**【ERオリエンテーション】** ※目安時期や内容は別紙「」参照してください

**目標** オリエンテーションを通して各分野のポイントやルールがわかる

委員会	実施日	説明者	係	実施日	説明者
医療安全委員	/		ER 防災	/	
感染委員	/		部署内 ICLS	/	
褥瘡委員	/		脳卒中プロトコール	/	
NST 委員	/		薬品管理	/	
記録委員	/			/	

### 【救急の患者の見方の習得】

**目標** 救急患者の基礎的な見方の勉強会を受講し、イメージすることができ観察点がわかる

### 【看護助手シャドーイング研修】 月 日 (1日研修)

**目標** 助手業務内容を理解し、かつ、物品の配置やどのように補充をしているか理解できる

救急外来マニュアルの業務内容を元に実際の助手業務を知ることができる

初療・HLD 共通事項業務評 (助手シャドー記載部分) を説明を受け、実践できる

### 【EMT (救急救命士) シャドーイング研修】 月 日 (1日研修)

**目標** ① EMT 科業務内容を理解し、看護師と連携している実際を知ることができる

② Dr car 同乗見学を通じて車内における業務の実際を知ることができる (必須ではない)

EMT 科の主な業務内容 (下記の4項目) の理解ができる

① Dr car、お迎え搬送

② コーディネーター業務; ホットライン、紹介依頼などの PHS 対応、Lucas

③ 転送検索業務 (転送搬送含む)

④ ER 内保管業務; 経過記録入力、外回り業務

入電情報を医師や看護師にどのような情報共有しているか知ることができる

転院検索・搬送業務において他職種とどのように連携しながら遂行しているか知ることができる

初療において EMT の役割や他職種とどのように連携しながら業務にあたっているか知ることができる

<学び>

入職1週間程度経過した頃に「所属チーム」「最初のセクション」をお知らせします。

所属チーム→ ( ) 最初のセクション ( 初療 ・ HLD )

 **初療・HLD セクション研修** [開始前研修終了後—入職3ヶ月目] 基礎的的患者管理業務の自立をめざす

<p><b>【初療セクション; 2ヶ月間】</b> 1回目・2回目</p> <p><b>目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 第一印象から SS を評価でき安定化できる</li> <li><input type="checkbox"/> 予定カテ・ABL・手術、造影 CT、ESWL が対応できる</li> </ul> <p><b>資料</b> 教育業務プログラム、初療患者表、初療 OSCE</p>	<p><b>【HLD セクション; 2ヶ月間】</b> 1回目・2回目</p> <p><b>目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 患者 3-4 名を担当し管理できる</li> <li><input type="checkbox"/> 予定カテ・ABL・手術、造影 CT、ESWL のが対応できる</li> </ul> <p><b>資料</b> 教育業務プログラム、HLD 患者評価表</p>
--	---

 **セクション1ヶ月目** マンツーマン指導で STEP に沿って研修を進める

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 初療オリエンテーションを受ける 指導者用評価ガイドに沿って実施</li> <li><input type="checkbox"/> 1-2 日間シャドーイング</li> <li><input type="checkbox"/> 初療・HLD 共通業務事項の習得確認 ※全てクリアしなくても STEP 2 へ移行可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> HLD オリエンテーションを受ける 指導者用評価ガイドに沿って実施</li> <li><input type="checkbox"/> 1-2 日間シャドーイング</li> <li><input type="checkbox"/> 初療・HLD 共通業務事項の習得確認 ※全てクリアしなくても STEP 2 へ移行可能</li> </ul>
--	--

**STEP ①**

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> フォロ-者と「一緒に」第一印象から PS ができる</li> <li><input type="checkbox"/> 担当医師から指示を的確に受けることができる</li> <li><input type="checkbox"/> HLD スタッフに申し送りができる</li> <li><input type="checkbox"/> 初療・HLD 共通業務の最低限項目がクリア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> フォロ-者と「一緒に」患者 1 名担当ができる</li> <li><input type="checkbox"/> ABCDE 評価を実践できる</li> <li><input type="checkbox"/> 担当医師から指示を的確に受けることができる</li> <li><input type="checkbox"/> 初療・HLD 共通業務の最低限項目がクリア</li> </ul>
--	---

**STEP ②**

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 「見守り下」で第一印象から PS を行い報告できる</li> <li><input type="checkbox"/> 規則に沿った記録をすることができる</li> <li><input type="checkbox"/> ICLS 勉強会に参加し基礎対応を習得できる BLS、除細動、挿管介助 ※1ヶ月以内に習得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> フォロ-者と「別に」患者 1-2 名を担当できる</li> <li><input type="checkbox"/> ABCDE 評価を繰り返し行うことができる</li> <li><input type="checkbox"/> 規則に沿った記録をすることができる</li> <li><input type="checkbox"/> 得られた情報から必要なケア考えて実践できる</li> </ul>
--	---

**STEP ③**

<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 医師指示に基づき安定化を図りながら検査や処置を実施できる</li> <li><input type="checkbox"/> 得られた情報からアセスメントができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 患者 2-3 名を担当し、フォロ-者(リーダー)に報告し実践できる</li> <li><input type="checkbox"/> ABCDE 評価を元に複数患者の優先度を考える</li> </ul>
--	--

**STEP ④**

<p><b>&lt;初療セクション自立基準&gt;</b></p> <p>①上記の STEP 4 まで到達した <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自立日 /</span></p> <p>②初療患者評価表 5 症例、初療 OSCE 3 症例合格</p>	<p><b>&lt;HLD セクション自立基準&gt;</b></p> <p>①上記の STEP 4 まで到達した <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自立日 /</span></p> <p>②HLD 患者評価表の提出(最低 3 症例)</p>
---	---

 **セクション2ヶ月目 [入職3ヶ月目]** 入職3ヶ月1週目を目安に1回目セクションの自立、夜勤の開始

<p><b>&lt;各セクション&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 自立後も患者を安全に検査や処置を行い、<span style="color: red;">わからない事例や初めての事例の時は、リーダーに随時報告・相談を徹底する</span></li> <li><input type="checkbox"/> 記録委員の記録監査のため「各セクション3症例」ずつ提出する</li> </ul> <p><b>&lt;夜勤開始&gt;</b></p> <p><b>【入職3ヶ月目後半から夜勤開始】</b>(開始2回はフォロー付き)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 夜勤オリエンテーションを所属チームメンバーから事前に受ける(救急外来マニュアル参照)</li> <li><input type="checkbox"/> 研修中のセクションを担当する(初療・HLD 自立後は自由割り振り可能)</li> </ul> <p>・・・▶1回目のセクションが目標達成したら、<span style="color: red;">入職4ヶ月目から2回目のセクションへ</span></p>	
---	--

※経験や研修進捗状況によって期間調整可能です。

 **フリーセクション研修 [入職6ヶ月目(セクション自立後)] 高緊急度疾患患者管理業務の自立をめざす**

**<患者問診対応(Walk In 対応)の開始 >** ※経歴や研修進捗状況によって時期の調整可能

**目標**

- 患者問診を行うことができ、「緊急度」「重症度」の判断ができる
- 得られた情報から待機場所を選定し、リーダーに報告できる

**[トレーニングステップ]**

STEP①

トリアージナース のオリエンテーションを受ける

STEP②

トリアージナース のシャドーイング

STEP③

日勤でトリアージナース の見守り下で「**最低2症例の問診実践**」を行う

STEP④

実際に介入した症例のトリアージテンプレートを印刷し、トリアージナース(チーム窓口\_\_\_\_\_)に\_\_\_\_\_  
症例を提出する ※症例数は所属チームで検討可能(目安6症例)

**注意事項**

問診が終了したら、ERorHLD リーダーに SBAR に沿って報告する(Rに待機場所を含めた報告)  
医師への診察依頼は、報告を受けたスタッフが行う

**[トレーニング結果]** 自立 ・ 再研修 ※再研修の場合は、トリアージナース から発信

※自立後は、医師に診察依頼が可能となるが、引き続きリーダーへの報告を徹底すること

**<TV 室業務を開始(カテ室看護師共同研修) >**

**資料**

TV 室研修資料(カテ室から資料配布あり)

**<高緊急度疾患の症例経験>**

**資料**

高緊急度疾患業務自立表 心筋梗塞 GPA 大動脈解離

**<内視鏡研修(2日間)の受講>**

**資料**

内視鏡研修資料

※フリー期間の内容は順番制ではなく、同時に進行することは可能です。

本人と相談しながらチーム内で計画を立てていきましょう！

**【入職2年目】STEP UP 業務(電話トリアージ・リーダー業務)の自立**

 **STEP UP 研修開始 [フリー業務自立後] STEP UP 業務の自立をめざす**

開始時期は随時、  
相談・検討します。

**<電話トリアージ開始>**

**資料**

**<リーダー業務開始>**

**資料**

**<トリアージナース研修>**

**資料**

**<オプション研修>** ※カテ室研修・病棟研修など希望があれば教育担当へご相談ください

※経験や研修進捗状況によって期間調整可能です。